

水俣病補償

通産相も考慮を約束

互助会第三者機関で陳情

上京中の水俣病患者家庭互助会の山本亦由会長ら交渉委員十五人

は、二十一日正午すぎ通産省に大平通産相をたずね、二十日斎藤厚相の確約を得た補償問題解決のため「第三者あつせん機関設立」

について、通産相としての協力を陳情した。

これに対し同相は「斎藤厚相からその話は聞いた。通産省としても、今後斎藤厚相、園田前厚相、寺本知事ら関係者とよく相談し

て、公平な第三者機関ができるよう考えてみたい」と答えたという。

なお一行は同日午後、経企庁、総理府の公害担当官に同様な陳情を行なった。

(東京支社)